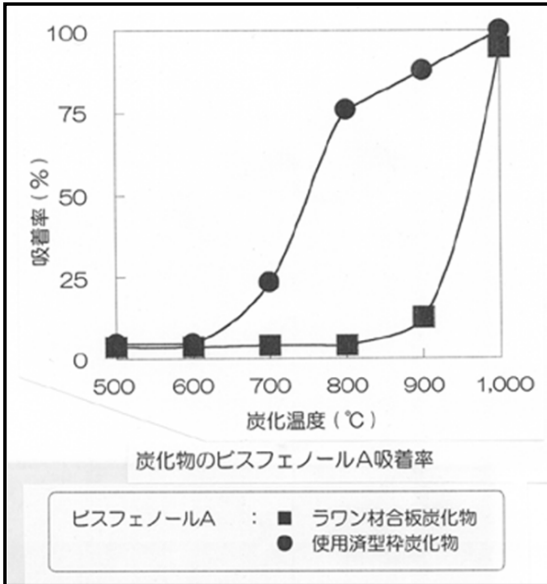


所属・職・氏名	岩手大学大学院工学研究科 フロンティア材料機能工学専攻 教授・成田 榮一																					
シーズ名	使用済みコンクリート型枠からの炭化物																					
シーズの概要	本技術は、産業廃棄物であるコンクリート型枠用木質合板を原料とし、これを破砕したのち炭化を行うもので、従来の木炭よりも炭化度の高い炭化物を得ることができる。セメントから浸入した金属イオンの炭化促進効果が特色で、環境ホルモン等の除去に優れた性能を発揮する。また、産業廃棄物の有効利用にも貢献できる。 <table><caption>炭化物のビスフェノールA吸着率</caption><thead><tr><th>炭化温度 (°C)</th><th>ラワン材合板炭化物 (■)</th><th>使用済型枠炭化物 (●)</th></tr></thead><tbody><tr><td>500</td><td>~5</td><td>~5</td></tr><tr><td>600</td><td>~5</td><td>~5</td></tr><tr><td>700</td><td>~5</td><td>~25</td></tr><tr><td>800</td><td>~5</td><td>~75</td></tr><tr><td>900</td><td>~15</td><td>~90</td></tr><tr><td>1,000</td><td>~95</td><td>~100</td></tr></tbody></table>	炭化温度 (°C)	ラワン材合板炭化物 (■)	使用済型枠炭化物 (●)	500	~5	~5	600	~5	~5	700	~5	~25	800	~5	~75	900	~15	~90	1,000	~95	~100
炭化温度 (°C)	ラワン材合板炭化物 (■)	使用済型枠炭化物 (●)																				
500	~5	~5																				
600	~5	~5																				
700	~5	~25																				
800	~5	~75																				
900	~15	~90																				
1,000	~95	~100																				
その他参考資料																						
共同研究機関・企業	(株)小松組																					
特許(出願)番号																						